

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（設定日：2016年2月19日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に情報技術の開発、進化、活用により高い成長が期待される企業の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド 米国の取引所に上場している株式等
当ファンドの運用方法	■主として米国の上場株式の中から、情報技術の開発、進化、活用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行います。 ■マザーファンドの運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用の指図に関する権限の一部を委託します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
配分方針	■年1回（原則として毎年2月26日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みません。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

USテクノロジー・イノベーターズ・ファンド

【運用報告書(全体版)】

(2025年2月27日から2026年2月26日まで)

第 10 期

決算日 2026年2月26日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、実質的に情報技術の開発、進化、活用により高い成長が期待される企業の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

USテクノロジー・イノベーターズ・ファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株 式 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰 落 率		
6期(2022年2月28日)	円 27,225	円 0	% △15.3	% 97.6	百万円 46,788
7期(2023年2月27日)	20,930	0	△23.1	96.9	34,241
8期(2024年2月26日)	38,372	1,180	89.0	97.4	60,341
9期(2025年2月26日)	40,297	960	7.5	96.0	52,908
10期(2026年2月26日)	51,582	1,510	31.8	98.2	57,713

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2025年2月26日	円 40,297	% -	% 96.0
2月末	39,524	△1.9	94.5
3月末	36,182	△10.2	97.8
4月末	35,275	△12.5	98.3
5月末	39,195	△2.7	97.8
6月末	42,510	5.5	98.6
7月末	47,101	16.9	98.5
8月末	46,856	16.3	98.4
9月末	49,195	22.1	98.4
10月末	54,712	35.8	98.1
11月末	52,194	29.5	98.4
12月末	53,263	32.2	98.7
2026年1月末	53,640	33.1	98.9
(期 末) 2026年2月26日	53,092	31.8	98.2

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について (2025年2月27日から2026年2月26日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首	40,297円
期 末	51,582円 (既払分配金1,510円(税引前))
騰 落 率	+31.8% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2025年2月27日から2026年2月26日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、実質的に情報技術の開発、進化、活用により高い成長が期待される企業の株式に投資しました。

実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 保有銘柄の米国テクノロジー銘柄が生成AI等の成長期待により上昇したこと
- 米国の企業収益が引き続き堅調であること

下落要因

- トランプ大統領による外交政策や関税政策に対し、株式市場が不安定化し、軟調に推移する局面があったこと

投資環境について(2025年2月27日から2026年2月26日まで)

米国テクノロジー株式市場は上昇しました。また、為替市場は前期末に比べ、米ドル高・円安となりました。

株式市場

期初は、中国のAI企業ディープシークが低コストで高性能なAIモデルを発表したことにより、AI市場における競争、特に米中間のAI覇権争いの激化が懸念されたこと、トランプ大統領による外交政策や関税政策に対し株式市場が動揺したことから、軟調に推移しました。その後は、米関税政策の行方に対する市場の動揺が収まるなか、利下げ期待を背景に、AI関連企業の決算発表を通じて旺盛なAI需要が確認されたことなどから、テクノロジー銘柄が牽引し力強い上昇基調に

転じました。

11月以降は利下げに対する不透明感が継続し、加えて、AI関連銘柄など高バリュエーション(投資価値評価)と見られた銘柄への警戒感による調整が目立ち、上値の重い展開となりました。

為替市場

期末の米ドル・円は、期初と比較して米ドル高・円安となりました。日本の新政権による財政拡張や日銀の緩和的姿勢が意識され米ドル高・円安の要因となりました。

ポートフォリオについて(2025年2月27日から2026年2月26日まで)

当ファンド

期を通じて「USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド」を高位に組み入れました。

実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド

テクノロジー企業の業績動向や株価動向を考慮し、株価上昇により投資妙味の低下した銘柄を売却する一方で、より魅力的な銘柄へポートフォリオの入れ替えを行いつつ、主として情報技術関連事業を行う企業の中から、革新的な技術・サービス等により高い成長が

USテクノロジー・イノベーターズ・ファンド

期待される企業への投資を継続しました。
期中の主要な売買としては、半導体チップメーカーであるインテルを組み入れた一方、

通信機器に使用する半導体メーカーのブロードコムの一部を売却しました。

ベンチマークとの差異について(2025年2月27日から2026年2月26日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2025年2月27日から2026年2月26日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第10期
当期分配金	1,510
(対基準価額比率)	(2.84%)
当期の収益	1,510
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	41,581

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

「USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。

実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いません。

USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド

足元は、AIを含むテクノロジー関連企業に対する高値警戒感は払拭されておらず、ま

たAI高度化の進展とともに製品がAIに代替されるのではないかなどの懸念から、ソフトウェア企業全般に対し慎重な見方が台頭するなど、米国テクノロジー株式市場はまちまちの展開になっています。

当ファンドにおきましては、今後AIはあらゆるテクノロジー分野に応用されると予想しており、成長機会の大きいテーマとみております。今後もAIおよびAI以外の分野においても持続的に成長する市場で、基幹技術を保有し、革新を続けている企業を見つけることに重点を置いて投資先を発掘していきます。

3 お知らせ

約款変更について

- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。
(適用日：2025年4月1日)

U S テクノロジー・イノベーターズ・ファンド

1 万口当たりの費用明細 (2025年2月27日から2026年2月26日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	831円	1.815%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 期中の平均基準価額は45,818円です。
（投信会社）	(468)	(1.022)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(338)	(0.739)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(25)	(0.054)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.011	売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数
（株式）	(5)	(0.011)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数
（株式）	(0)	(0.000)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(d) その他費用	8	0.017	その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数
（保管費用）	(6)	(0.013)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(2)	(0.004)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(－)	(－)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	845	1.843	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

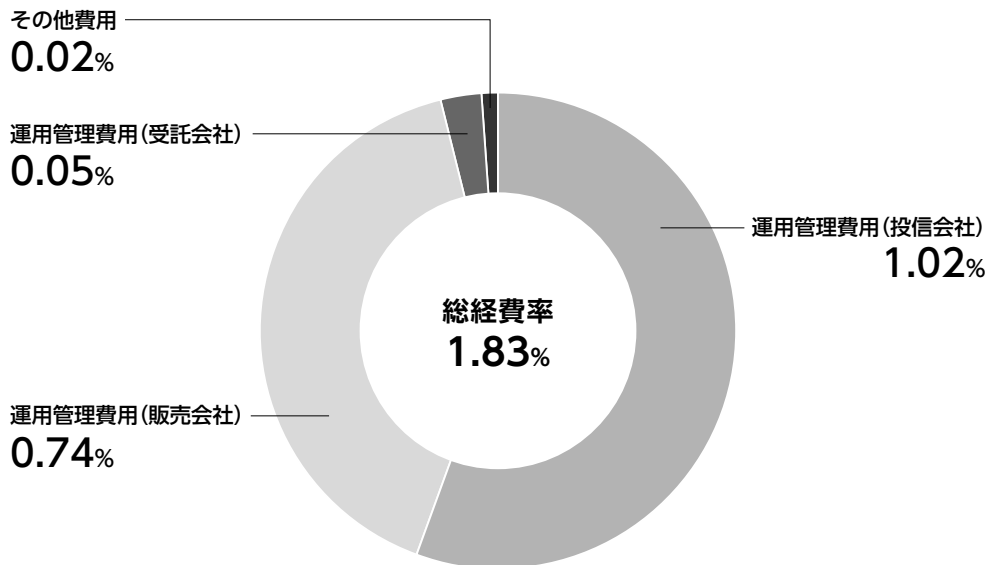
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.83%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2025年2月27日から2026年2月26日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド	270,845	1,499,299	1,873,828	12,465,064

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2025年2月27日から2026年2月26日まで)

項 目	当 期
	USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	77,512,614千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	56,898,268千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.36

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2025年2月27日から2026年2月26日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2025年2月27日から2026年2月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2026年2月26日現在)

親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期	末
	口 数	口 数	評 価 額
USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド	千口 8,971,736	千口 7,368,754	千円 57,409,227

※USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンドの期末の受益権総口数は7,627,050,342口です。

■ 投資信託財産の構成

(2026年2月26日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド	千円 57,409,227	% 95.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,686,660	4.5
投 資 信 託 財 産 総 額	60,095,888	100.0

※USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(61,297,121千円)の投資信託財産総額(62,509,341千円)に対する比率は98.1%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=156.16円です。

U Sテクノロジー・イノベーターズ・ファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2026年2月26日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	60,095,888,278円
コール・ローン等	380,481,971
U Sテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド(評価額)	57,409,227,307
未 収 入 金	2,306,179,000
(B) 負 債	2,382,216,741
未 払 収 益 分 配 金	1,689,501,924
未 払 解 約 金	139,080,623
未 払 信 託 報 酬	552,332,491
そ の 他 未 払 費 用	1,301,703
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	57,713,671,537
元 本	11,188,754,467
次 期 繰 越 損 益 金	46,524,917,070
(D) 受 益 権 総 口 数	11,188,754,467口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	51,582円

※当期における期首元本額13,129,575,677円、期中追加設定元本額726,004,592円、期中一部解約元本額2,666,825,802円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2025年2月27日 至2026年2月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,716,553円
受 取 利 息	1,716,553
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	15,132,633,640
売 買 損 益	16,980,601,192
売 買 損 益	△ 1,847,967,552
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,020,755,216
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	14,113,594,977
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	13,925,988,149
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	20,174,835,868
(配 当 等 相 当 額)	(13,532,258,821)
(売 買 損 益 相 当 額)	(6,642,577,047)
(G) 合 計 (D + E + F)	48,214,418,994
(H) 収 益 分 配 金	△ 1,689,501,924
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	46,524,917,070
追 加 信 託 差 損 益 金	20,174,835,868
(配 当 等 相 当 額)	(13,533,101,006)
(売 買 損 益 相 当 額)	(6,641,734,862)
分 配 準 備 積 立 金	26,350,081,202

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は355,138,107円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	215,120,808円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	13,898,474,169
(c) 収益調整金	20,174,835,868
(d) 分配準備積立金	13,925,988,149
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	48,214,418,994
1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	43,091.86
(f) 分配金	1,689,501,924
1 万 口 当 た り 分 配 金	1,510

■ 分配金のお知らせ

	当 期
1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 引 前)	1,510円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド

第10期（2025年2月27日から2026年2月26日まで）

信託期間	無期限（設定日：2016年2月19日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none">・主として米国の取引所に上場している株式の中から、情報技術の開発、進化、活用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行います。・外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。・運用にあたっては、運用委託契約に基づき運用の指図に関する権限の一部をティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに委託します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株式組入 比 率	純 資 産 総 額
		期 中 騰 落 率		
	円	%	%	百万円
6期(2022年2月28日)	35,189	△13.5	98.2	50,423
7期(2023年2月27日)	27,498	△21.9	97.6	36,572
8期(2024年2月26日)	53,051	92.9	98.0	62,817
9期(2025年2月26日)	57,973	9.3	97.7	54,241
10期(2026年2月26日)	77,909	34.4	98.7	59,421

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 比 率
	円	騰 落 率	
(期 首) 2025年 2月26日	57,973	% —	% 97.7
2 月 末	56,832	△ 2.0	97.5
3 月 末	52,085	△10.2	98.3
4 月 末	50,849	△12.3	98.4
5 月 末	56,593	△ 2.4	97.9
6 月 末	61,479	6.0	98.6
7 月 末	68,225	17.7	98.4
8 月 末	67,982	17.3	98.9
9 月 末	71,505	23.3	98.8
10 月 末	79,679	37.4	98.3
11 月 末	76,108	31.3	98.6
12 月 末	77,791	34.2	98.7
2026年 1 月 末	78,464	35.3	98.7
(期 末) 2026年 2月26日	77,909	34.4	98.7

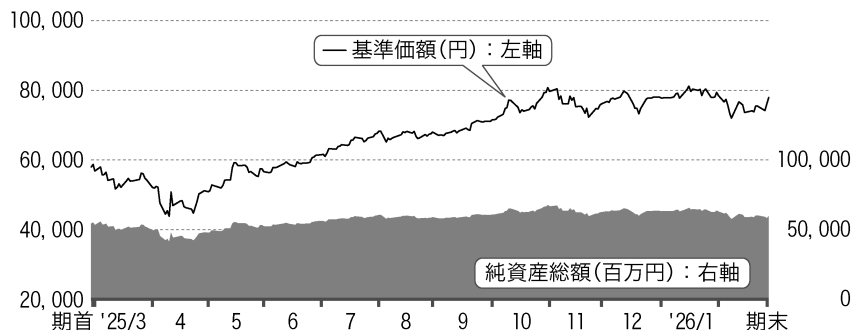
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2025年 2月27日から2026年 2月26日まで)

基準価額等の推移



期 首	57,973円
期 末	77,909円
騰 落 率	+34.4%

▶ 基準価額の主な変動要因 (2025年2月27日から2026年2月26日まで)

当ファンドは、情報技術の開発、進化、活用により高い成長が期待される企業の株式に投資しました。

外貨建て資産については、対円で為替ヘッジを行っていません。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> ・保有銘柄の米国テクノロジー銘柄が生成AI等の成長期待により上昇したこと ・米国の企業収益が引き続き堅調であること
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> ・トランプ大統領による外交政策や関税政策に対し、株式市場が不安定化し、軟調に推移する局面があったこと

▶ 投資環境について (2025年2月27日から2026年2月26日まで)

米国テクノロジー株式市場は上昇しました。また、為替市場は前期末に比べ、米ドル高・円安となりました。

株式市場

期初は、中国のAI企業ディープシークが低コストで高性能なAIモデルを発表したことにより、AI市場における競争、特に米中間のAI覇権争いの激化が懸念されたこと、トランプ大統領による外交政策や関税政策に対し株式市場が動揺したことから、軟調に推移しました。その後は、米関税政策の行方に対する市場の動揺が収まるなか、利下げ期待を背景に、AI関連企業の決算発表を通じて旺盛なAI需要が確認されたことなどから、テクノロジー銘柄が牽引し力強い上昇基調に転じました。

11月以降は利下げに対する不透明感が継続し、加えて、AI関連銘柄など高バリュエーション(投資価値評価)と見られた銘柄への警戒感による調整が目立ち、上値の重い展開となりました。

為替市場

期末の米ドル・円は、期初と比較して米ドル高・円安となりました。日本の新政権による財政拡張や日銀の緩和的姿勢が意識され米ドル高・円安の要因となりました。

▶ ポートフォリオについて (2025年2月27日から2026年2月26日まで)

テクノロジー企業の業績動向や株価動向を考慮し、株価上昇により投資妙味の低下した銘柄を売却する一方で、より魅力的な銘柄へポートフォリオの入れ替えを行いつつ、主として情報技術関連事業を行う企業の中から、革新的な技術・サービス等により高い成長が期待される企業への投資を継続しました。

期中の主要な売買としては、半導体チップメーカーであるインテルを組み入れた一方、通信機器に使用する半導体メーカーのブロードコムの一部を売却しました。

▶ ベンチマークとの差異について (2025年2月27日から2026年2月26日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

足元は、AIを含むテクノロジー関連企業に対する高値警戒感は払拭されておらず、またAI高度化の進展とともに製品がAIに代替されるのではないかなどの懸念から、ソフトウェア企業全般に対し慎重な見方が台頭するなど、米国テクノロジー株式市場はまちまちの展開になっています。

当ファンドにおきましては、今後AIはあらゆるテクノロジー分野に応用されると予想しており、成長機会の大きいテーマとみております。今後もAIおよびAI以外の分野においても持続的に成長する市場で、基幹技術を保有し、革新を続けている企業を見つけることに重点を置いて投資先を発掘していきます。

■ 1 万口当たりの費用明細 (2025年 2 月27日から2026年 2 月26日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式)	7円 (7)	0.011% (0.011)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用)	9 (9)	0.013 (0.013)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用
合計	16	0.024	

期中の平均基準価額は66,533円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2025年 2 月27日から2026年 2 月26日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株	千アメリカ・ドル	百株	千アメリカ・ドル
		14,472.82 (680.72)	221,878 (-)	16,870.32	295,911

※金額は受渡し代金。

※()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2025年 2 月27日から2026年 2 月26日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	77,512,614千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	56,898,268千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.36

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2025年2月27日から2026年2月26日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2025年2月27日から2026年2月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2026年2月26日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
AUTODESK INC	137.62	—	—	—	ソフトウェア・サービス
STRATEGY INC	—	50.87	690	107,758	ソフトウェア・サービス
APPLE INC	1,324.56	1,218.93	33,426	5,219,916	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CADENCE DESIGN SYS INC	208.95	148.4	4,479	699,488	ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC	103.46	346.64	3,613	564,210	ソフトウェア・サービス
CORNING INC	1,178.78	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BROADCOM INC	1,470.11	991.48	32,947	5,145,139	半導体・半導体製造装置
COGNEX CORP	1,086.84	790.8	4,540	709,087	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ENTEGRIS INC	586.97	551.34	7,572	1,182,459	半導体・半導体製造装置
AMAZON.COM INC	732	264.33	5,567	869,475	一般消費財・サービス流通・小売り
FORTINET INC	357	—	—	—	ソフトウェア・サービス
PALO ALTO NETWORKS INC	—	177.81	2,575	402,174	ソフトウェア・サービス
ALPHABET INC-CL A	—	111.7	3,495	545,793	メディア・娯楽
BLOCK INC	525.36	548.32	2,847	444,739	金融サービス
LUMENTUM HOLDINGS INC	—	46.72	3,379	527,770	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ARISTA NETWORKS INC	—	490.82	6,522	1,018,554	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AXON ENTERPRISE INC	—	152.25	7,919	1,236,746	資本財
KLA CORP	179.42	196.57	30,403	4,747,746	半導体・半導体製造装置
DATADOG INC - CLASS A	239.88	274.36	3,027	472,698	ソフトウェア・サービス
LAM RESEARCH CORP	—	99.85	2,491	389,003	半導体・半導体製造装置
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	1,032.68	896.94	9,065	1,415,648	半導体・半導体製造装置
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	—	57.99	2,106	329,003	ソフトウェア・サービス
SNOWFLAKE INC	—	167.79	2,839	443,365	ソフトウェア・サービス
DOORDASH INC - A	168.25	99.37	1,719	268,547	消費者サービス
ZSCALER INC	196.37	139.41	2,170	338,963	ソフトウェア・サービス
WORKDAY INC-CLASS A	219.05	—	—	—	ソフトウェア・サービス
COINBASE GLOBAL INC -CLASS A	175	108.31	1,992	311,110	金融サービス
ROBINHOOD MARKETS INC - A	670.99	330.53	2,562	400,175	金融サービス
BRAZE INC-A	424.19	—	—	—	ソフトウェア・サービス

U S テクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
APPROVIN CORP-CLASS A	123.42	211.24	8,906	1,390,840	ソフトウェア・サービス	
ACCENTURE PLC-CL A	453.13	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
TESLA INC	123	109.22	4,558	711,908	自動車・自動車部品	
SYNOPTIS INC	461.26	411.15	18,467	2,883,904	ソフトウェア・サービス	
SAMSARA INC-CL A	562.66	389.07	1,067	166,717	ソフトウェア・サービス	
CREDO TECHNOLOGY GROUP HOLDI	—	179.66	2,218	346,375	半導体・半導体製造装置	
SERVICETITAN INC-A	153.62	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
TERADYNE INC	—	142.19	4,874	761,210	半導体・半導体製造装置	
CIRCLE INTERNET GROUP INC	—	166.04	1,380	215,572	ソフトウェア・サービス	
NVIDIA CORP	2,479.98	1,738.91	34,006	5,310,396	半導体・半導体製造装置	
NETFLIX INC	58.86	305.91	2,529	395,065	メディア・娯楽	
ORACLE CORP	138.65	536.3	7,931	1,238,558	ソフトウェア・サービス	
MASTERCARD INC - A	183.44	110.39	5,623	878,112	金融サービス	
ANALOG DEVICES INC	479.02	259.57	9,365	1,462,482	半導体・半導体製造装置	
ADVANCED MICRO DEVICES	1,424.59	1,130.25	23,832	3,721,675	半導体・半導体製造装置	
INTEL CORP	—	4,076.68	19,111	2,984,448	半導体・半導体製造装置	
CIENA CORP	579.47	225.29	7,960	1,243,060	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
MICROSOFT CORP	824.37	644.56	25,821	4,032,218	ソフトウェア・サービス	
MICRON TECHNOLOGY INC	489.64	428.89	18,399	2,873,247	半導体・半導体製造装置	
HUBSPOT INC	98.7	63.44	1,558	243,409	ソフトウェア・サービス	
CONFLUENT INC-CLASS A	817.35	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
ATLASSIAN CORP-CL A	147.44	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
NXP SEMICONDUCTORS NV	490.99	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
小計	株数・金額	21,107.07	19,390.29	375,568	58,648,783	
	銘柄数<比率>	39銘柄	42銘柄	—	<98.7%>	
合計	株数・金額	21,107.07	19,390.29	—	58,648,783	
	銘柄数<比率>	39銘柄	42銘柄	—	<98.7%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2026年2月26日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
株	千円	%
株式	58,648,783	93.8
コール・ローン等、その他	3,860,558	6.2
投資信託財産総額	62,509,341	100.0

※期末における外貨建資産(61,297,121千円)の投資信託財産総額(62,509,341千円)に対する比率は98.1%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=156.16円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2026年2月26日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	64,935,319,188円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,327,038,253
株 式 (評 価 額)	58,648,783,063
未 収 入 金	2,944,484,067
未 収 配 当 金	15,013,805
(B) 負 債	5,513,926,785
未 払 金	3,123,607,785
未 払 解 約 金	2,390,319,000
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	59,421,392,403
元 本	7,627,050,342
次 期 繰 越 損 益 金	51,794,342,061
(D) 受 益 権 総 口 数	7,627,050,342口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	77,909円

※当期における期首元本額9,356,378,800円、期中追加設定元本額306,707,530円、期中一部解約元本額2,036,035,988円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

U S テクノロジー・イノベーターズ・ファンド 7,368,754,227円

U S テクノロジー・イノベーターズ・ファンド (為替ヘッジあり) 258,296,115円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。(適用日：2025年4月1日)

■ 損益の状況

(自2025年2月27日 至2026年2月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	267,463,406円
受 取 配 当 金	206,944,314
受 取 利 息	20,043,051
そ の 他 収 益 金	40,476,041
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	16,834,550,217
売 買 益	23,850,412,383
売 買 損	△ 7,015,862,166
(C) そ の 他 費 用 等	△ 7,477,970
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	17,094,535,653
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	44,884,982,950
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 11,571,188,012
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,386,011,470
(H) 合 計 (D + E + F + G)	51,794,342,061
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	51,794,342,061

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。